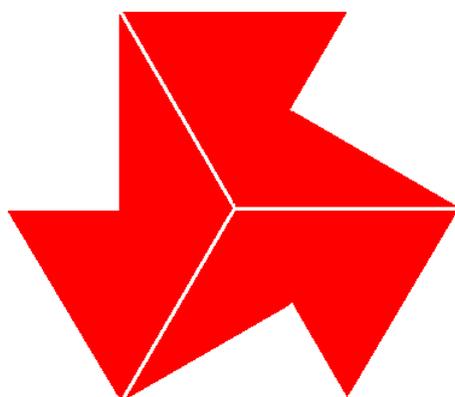


令和5年度全九州高等学校体育大会  
第29回 全九州高等学校アーチェリー競技大会

実施要項



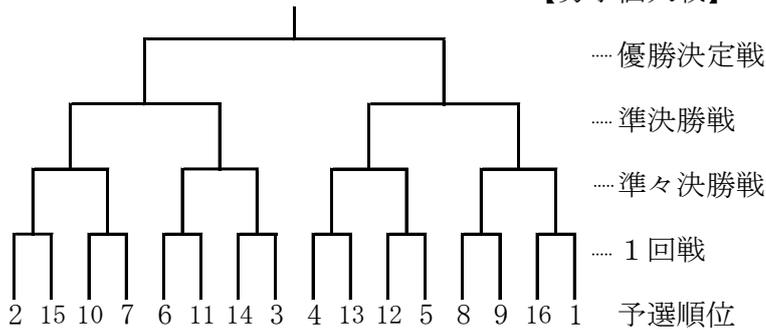
2023

主 催	九州高等学校体育連盟
後 援	沖縄県教育委員会 公益財団法人 沖縄県スポーツ協会 宜野湾市教育委員会
主 管	九州アーチェリー連盟 沖縄県高等学校体育連盟 沖縄県アーチェリー協会

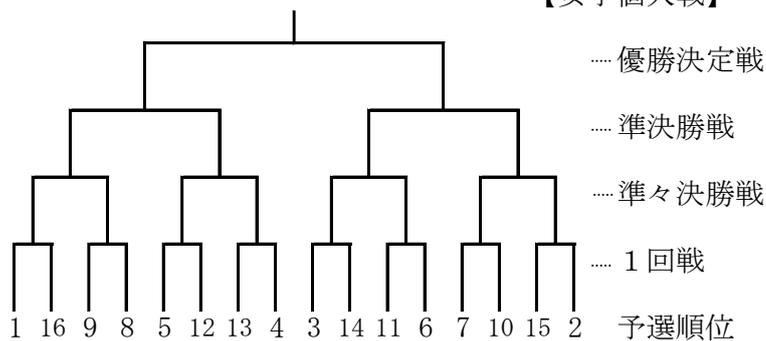


- イ 70mラウンドで競技を行う。(競技開始前に公式練習を設ける)
- ウ 個人競技の予選順位は、70m72射の合計得点で決定する。  
なお、団体戦出場者は、個人戦を兼ねるものとする。
- エ 団体戦の成績順位は、出場選手3名(同一校)の個人得点合計で決定する。
- オ 団体戦の予選通過チームは、男女とも各上位4位までとし、個人戦の予選通過者は、男女とも各上位16位までとする。
- カ 個人戦、団体戦の決勝ラウンドの組み合わせは、次のとおりとする。

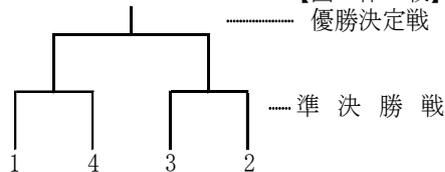
【男子個人戦】



【女子個人戦】



【団体戦】



(2) 決勝ラウンド

- ア 団体戦及び個人戦ともに70mの行射距離で行う。
- イ 得点記録・矢取りは、1エンド毎に行う。
- ウ 個人戦はセットごとの勝ち、負け、引き分けに与えられるポイントの合計により、対戦の勝者が決定される。1セット2分3射の同時行射5セットマッチとする。優勝決定戦での交互射ちは行わない。セットポイントは勝者2ポイント、引き分け1ポイント、敗者0ポイント、6ポイント以上先取した競技者を勝者とする。5セット終了時に両者が同ポイントの場合、1射のシュートオフを行い、中心に近い矢の競技者を勝者とする。(同点の場合は、的の中心に近い矢の選手を勝者とする。これも同じならば順位が決するまでこれを繰り返す。
- エ 団体戦の行射方法は、全ての対戦において、チーム毎に1名の競技者のみがシューティングライン上に立ち行射を行い、順次交代し行射を行う。1セット2分6射(3名×2射)の同時行射4セットマッ

チで実施し、各セットの勝者は2ポイント、同点は1ポイント、シュートオフの勝者は1ポイント獲得する。5ポイント以上に達したチームを勝者とする。優勝決定戦での交互射ちは行わない。

(3) 団体選手のエントリー

- ア 団体戦のエントリーは3名とし、申込書に記載された順に立ち順を決める。
- イ 補欠選手との変更は、監督会議の前までとする。

(4) 得点記録

- ア クオリフィケーションラウンド（予選ラウンド）では、当該標的使用選手の相互得点記録（マーカー）方式とし、選手がスコアシートに記入する。
- イ 得点記録の報告における虚偽や不正申告の場合は、当該標的使用選手の確認が不履行として、当該選手または同一標的使用者の全てを失格処分とすることがある。
- ウ 決勝ラウンドでは、審判員による得点記録方式として得点を速やかに得点板に表示する。

## 8 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督・コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とし、別紙（別紙様式）承認用紙を提出すること。  
但し、各県における規定があり、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。なお、監督は平成31年度（公社）全日本アーチェリー連盟登録（競技者・指導者）または（公財）全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部顧問登録のいずれかを完了している者であること。

## 9 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍している生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技実施要項により九州大会参加資格を得た者に限る。但し、各県高等学校体育連盟に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であること。
- (3) 選手は、令和5年度（公社）全日本アーチェリー連盟登録規定により高等学校競技者として登録を完了し、「A・J・A・Fターゲットバッジ」の資格を取得している者に限る。
- (4) 年齢は、平成16（2004）年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく試合出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認をする。）
- (5) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
  - ア 部員不足に伴う合同チーム（都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合）詳細は、（公財）全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と（公財）全国高等学校体育連盟競技専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。 → → → → 今大会アーチェリー競技には摘要されない
  - イ 統廃合対象校による合同チーム（統廃合完了前の2年間に限る）
- (7) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）但し、一家転住等やむを得ない場合は、所属高体連会長の認可があればこの限りではない。大会開始前のエントリー変更期限前に6か月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高体連会長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例による学校参加については、全九州高等学校体育連盟開催基準要項のとおりとする。

## 10 参加制限

- (1) 団体戦の部
  - ア 各県から男女各1校とする。
  - イ 開催県（沖縄県）は、別に男女各1校を選出することができる。
  - ウ チームは、引率責任者1名・監督1名・選手3名・補欠選手1名以内とする。
- (2) 個人戦の部
  - ア 各県から上記（1）の代表校以外の男女各2名を選出することができる。
  - イ 開催県（沖縄県）は、上記校の他に男女各2名を選出することができる。
  - ウ 個人戦は、引率責任者1名・監督1名・選手1名とし、マネージャーは認めない。
- (3) 外国人留学生の参加については、（団体）チーム出場枠内で1名まで参加を認める。
- (4) 申込後は、エントリー選手の変更を認めない。

## 11 参加申込

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に活用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

- (1) 申込締切日 令和5年6月16日（金） 必着
- (2) 申込先 〒901-0511 沖縄県島尻郡八重瀬町字港川150番地  
沖縄県立向陽高等学校  
沖縄県高体連アーチェリー専門部 委員長 平良 六二  
TEL 098-998-9324 FAX 098-998-9326  
メール tairamt@open.ed.jp

### (3) 申込方法

所定の様式により3部作成し、各県高体連アーチェリー専門部で取りまとめ、1部を県高体連で保管、2部を上記に申し込むこと。参加負担金の銀行振込用紙控えの写しを同封すること。また、郵送前に参加申込書を上記メール先に送ること。

## 12 参加負担金

- (1) 団体戦の部 20,000円（1チーム）
- (2) 個人戦の部 2,000円（1人）
- (3) 納入方法
  - ア 各県高体連専門部で取りまとめ、下記の口座に振り込むこと。
  - イ 振込先

指定銀行	琉球銀行 大謝名支店
口座番号	普通 408964
口座名義	沖縄県高等学校体育連盟アーチェリー競技専門部 専門委員長 安谷屋 仁

### (4) 参加取消に伴う納入金の取り扱い

- ア 参加申込期日までの取消については返金する。但し、振込手数料を差し引いた額とする。
- イ 参加申込期限日後の取消については、返金しない。

## 13 組合せ 沖縄県高等学校体育連盟で行う。原則として、開催県高等学校体育連盟理事長が同席する。（九州専門委員長の同席も可とする。）

## 14 表彰

- (1) 団体戦の部（男子・女子）  
3位まで表彰する。
- (2) 個人戦の部（男子・女子）  
3位まで表彰する。



- ウ 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降のプログラムに掲載されることがある。
- (3) 肖像権に関する取り扱い
- ア 各県高体連で許可を受けた雑誌・新聞及び全九州高等学校体育連盟等関連ホームページで公開されることがあります。
- イ 各県高体連で許可を受けた映像が競技結果報道等に配信されることがあります。
- (4) 対応について
- ア 取得した個人情報の前記利用目的以外に使用されることはありません。
- イ 参加申込書の提出により、前記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして対応させていただきます。
- ウ 大会役員、競技役員、運営委員、その他各種の委員や補助員等大会関係者及び会場に来られた観客の皆様につきましては、前記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして対応させていただきます。

## 17 新型コロナウイルス感染症対応について

九州高等学校体育連盟が示す「新型コロナウイルス感染症対応、九州高等学校体育大会実施に関する基本方針」に則った対策を行う。

## 18 連絡事項

- (1) 提出・納入締切期限
- 参加申込・参加負担金・宿泊申込・宿泊料金については、提出期限までに指定された場所に送付及び納入されない場合は、理由の如何を問わず、大会への参加は認められない。
- (2) 費用負担
- 申込書の不備による問い合わせの諸経費は、当該校の負担とする。
- (3) 引率
- 引率責任者は、参加生徒のすべての行動について責任を負うものとする。
- (4) 服装
- 監督・選手・マネージャーの服装は、（公財）全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部の規定による服装とする。
- (5) 競技
- ア 出場する選手は、主催者側の支給するゼッケンをつけること。
- イ スコアシートに必要事項を記入して、指定されたとおりに提出すること。
- (6) 式典
- 開会式・表彰式・閉会式には、選手・マネージャーは必ず競技の服装または各都道府県の統一された服装で参加すること。
- (7) 医療
- 競技中の傷病に対する応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- なお、参加者は健康保険証を携行すること。
- (8) 宿泊
- 宿泊申込締切後、速やかに配宿を行う。